



↑草刈りに汗を流す坂口谷川を守る会の人たち。

草刈りに心地よい汗

■坂口谷川を守る会/坂口谷川の草刈り

市内では、リバーフレンドシップ事業として26団体が河川愛護に取り組んでいます。そのうち、10年以上にわたって河川愛護に取り組んでいる坂口谷川を守る会（村田博英会長）は8月8日、坂口谷川佐々木橋以南の堤防の草刈りに汗を流しました。

例年にない猛暑の中、参加した80人余りが身の丈ほども伸びた雑草やそれに絡まるツタなどに悪戦苦闘しながら草を刈り取りました。会の人たちにより川は見違えるようにきれいになりました。

ごはんがふっくら炊けたよ

■第8回細江小学校じまん塾「サマーキャンプ」

細江小学校じまん塾「サマーキャンプ」は8月6日と7日、細江小学校の運動場で1年生から6年生までの155人が参加して開催されました。

これは、キャンプを通じて児童の自主性や感謝の心を養うために毎年行われているものです。

先生や保護者などに手伝ってもらいながらテント張りや飯ごう炊飯をしたり、肝試しをしたりして、自分で考え行動する力を付けていました。

児童は、「自分たちで炊いたご飯はふっくらしておいしかった」とうれしそうに話していました。



↑火や煙に苦戦しながら飯ごうで米を炊く児童。

温かいもてなしがうれしい

■米国ケルソー市姉妹都市交流

市国際交流協会は毎年「高校生ホームステイ交換事業」で姉妹都市のケルソー市から高校生を招いています。この事業で、8月12日から2週間市内にホームステイをしていた5人は8月16日、市役所を表敬訪問しました。

彼らは「市の人たちが温かくもてなしてくれてうれしい」と話し、副市長は「花火など、日本の夏を楽しんでください」と5人を歓迎しました。

訪問の後、彼らは議場や相良史料館を見学し、牧之原市の歴史と文化に触れました。



↑相良史料館を見学するケルソー市の高校生。



↑銭太鼓を披露する「しおさい」（新庄）の人たち。

芸能発表で舞踊や三味線を披露

■中央公民館まつり

中央公民館まつりは8月22日、相良公民館で開催されました。

芸能発表では、市民の芸能愛好会による舞踊や三味線、すすき幼稚園によるピアノの演奏などが披露され、友人や家族の演奏や演技を見ようと多くの人でにぎわいました。

会場内には市内の公民館などで開催されている講座の受講生が制作した絵画や陶器、手芸作品などが飾られました。また、お化け屋敷も設けられ、家族連れなどが楽しんでいました。



↑御船の勇ましい練りを入所者に披露する船若衆。

御船の練りとおはやしで慰問

■海山荘納涼祭

特別養護老人施設海山荘（片浜）で7月30日、納涼祭が開催されました。

納涼祭では、入所者に喜んでもらおうと、船若衆（秋野和彦会長）と、は組第1ブロック有志屋台の会（鈴木保光会長）による、飯津佐和乃神社へ奉納する御船の練りとおはやし披露されました。

御船神事の唄に合わせて帆が上がると、場内は祭りの雰囲気になりました。御船を担いだ船若衆の迫力ある練りと、おはよしの響きで会場は盛り上がりしました。

入所者は、「御船の練りは初めて見たけれど、勇ましくてとてもよかった」と話していました。

地震で崩れた路肩が完全復旧

■東名高速道路災害本復旧工事竣工記念植樹式

東名高速道路災害本復旧工事竣工記念植樹式は7月31日、静谷で執り行なわれました。これは、昨年8月に発生した駿河湾を震源地とする地震により崩落した東名高速道路上り路線の復旧工事が完了したことを受けて中日本高速道路が主催したものです。

式典で西原市長は、「苦勞して災害復旧したことを後世まで受け継ぎ残したい」とあいさつ。

崩落現場には、復旧を記念して関係者や市長により、サクラの苗木が植樹されました。



↑東海地震を耐えられる構造に改良された法面。



↑迫力あるよさこいで来場客を魅了した萩間小学校の児童。

よさこいや榛原太鼓で盛り上がる

■相良・夏・夢舞台2010

相良・夏・夢舞台2010が8月6日大沢公園で、8月7日相良本通り商店街で開催されました。

大沢公園では、ことし初めて移動触れ合い動物園が設けられ、子どもたちはリスザルやラマなど30種類以上の動物たちと触れ合いました。

相良本通り商店街では、萩間小学校児童によるよさこいや榛原太鼓、大道芸などが祭りを盛り上げました。通りには金魚すくいなどの緑日コーナーや飲食の屋台が立ち並び、家族連れでにぎわっていました。

広報担当がどこにも取材に行きます。あなたの身近なホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報室 ☎ (23) 0044 ✉ seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



バシャ!!
ズームイン!